

## 食農学類教員会議（第5回）議事要録

日時: 令和元年9月11日(水) 13時30分～15時30分

場所: 経済経営学類棟 大会議室

### 【確認事項】

食農学類教員会議（第4回）議事要録について原案のとおり確認した。

### 【1. 審議事項】

1. 令和2年度アドミッション・オフィス入試（AO）第1次選抜合否判定について  
(資料：配布〔会議後回収〕)  
新田入試委員より、資料に基づき提案され了承された。
2. 入学試験運営委員会（8/22）関係について（資料：なし）  
新田入試委員より、提案され了承された。
3. 2019年度 非常勤講師計画について（資料：配布）  
高橋教務委員より、資料に基づき提案され了承された。

### 【2. 報告事項】

1. 運営会議（7/23、8/27）、教育研究評議会（8/6、9/3）、経営協議会（9/10）の報告について（資料：教職員向け掲示板参照）  
学類長より、各会議について報告があった。8/6、9/3の教育研究評議会の審議事項については、意見聴取のうえ戻り報告となっており、意見は9/20まで募集している旨、説明があった。
2. 自己評価委員会（8/1）の報告について（資料：なし）  
荒井評議員より、8/1自己評価委員会について報告があった。第三期中期目標期間における法人評価の準備として、研究業績等について照会を行う旨の説明があった。
3. 認証評価ワーキンググループからの報告について（資料：配布）  
石川尚人認証評価WGメンバーより、資料に基づき報告があった。認証評価及び対応に関する説明と、食農学類の準備状況が順調である旨の説明があった。また、今後の対応についてFD委員が中心となって進めることについて確認された。
4. 安全衛生委員会（7/29）の報告について（資料：掲示）  
荒井評議員より、資料に基づき7/29安全衛生委員会について報告があった。毒・劇物、危険物の調査の集約状況、農場基礎実習や特定実習時における放射線量の記録結果等について説明があった。また、毒物劇物取扱責任者の熊谷教授より、今後、有機溶媒等についても調査予定である旨の説明があった。
5. 実践教育推進委員会（8/6）の報告について（資料：配布）

荒井評議員より、資料に基づき、現在の進捗状況について報告があった。高田准教授より、自治体によりプログラムの実施期間に違いが生じる可能性があることに関し、移行時の運用について質問があり、学類長よりシミュレーションの必要性について言及があった。

6. 全学教務協議会の報告について（資料：配布）

高橋教務委員より、資料に基づき報告があった。なお、事前に照会していた令和2年度の学年歴案に関して、食農学類からは特段の意見が無かった旨の説明があった。また、10/31の全学FD研究会については参加が必須である旨のアナウンスがあった。

7. 取得可能な資格等ガイダンス日程について（資料：配布）

高橋教務委員より、資料に基づき報告があった。

8. 高等学校教諭1種免許状（理科）取得に伴う時間割変更について（資料：なし）

高橋教務委員より、免許取得に要する単位数と4年間の時間割配置に関するシミュレーション結果について報告があった。

9. 教員免許状取得希望者説明会実施結果について（資料：なし）

篠田教職課程委員より、説明会の概要と参加者について報告があった。なお、12月に2回目の説明会を実施、2月に取得希望者を登録する予定である旨の説明があった。

10. 国見町と福島大学農学群食農学類との連携協力に関する基本協定について

（資料：掲示）

山崎支援室長より、資料に基づき報告があった。国見町の議会と教員会議の日程の兼ね合いから、今回は報告事項とした旨の説明があった。

11. 「福島イノベーション・コースト構想」重点枠の申請について（資料：掲示）

石井准教授より、資料に基づき報告があった。重点枠の主旨や申請内容について説明があった。

12. 農場実習II予定表について（資料：配布）

高田農場運営委員より、資料に基づき報告があった。

13. 日本学術会議・東日本大震災に係る食料問題フォーラム2019の開催について

（資料：配布）

学類長より、資料に基づき報告があった。福島県主催のGAPに関するシンポジウムと同日で実施予定である旨の説明があった。

14. 科研費申請への取組について（資料：なし）

金子評議員より、申請した基盤Sの評価と講評について報告があった。また、10月の科研費申請学内へ切を控え、学類内での勉強会の開催について案内があった。

15. 川俣町との協定に基づく活動について（資料：なし）

金子評議員より、川俣町との調整状況について報告があった。連携協定を結んだ他の自治体との活動のモデルとしたい旨の説明があった。

16. グループウェアの利用について（資料：配布）

石川大太郎図書委員より、資料に基づき報告があった。システムの初期設定が完了したため、概ね 9 月を従来システムからの移行期間とし、10 月から本格的な利用を開始する予定である旨の説明があった。なお、図書委員としてシステムの管理を担当しているが、運用ルールの決定権限までは持たないため、ルールの策定については該当の委員会等で決定するよう言及があった。

### 【3. その他】

1. 秋のオープンキャンパスについて（資料：掲示）  
吉永入試広報委員より、資料に基づき概要の説明があった。
2. 農文協個人文庫整備について（資料：配布）  
林准教授より、資料に基づき現在の進捗状況について説明があった。
3. 国際交流センター人事について（資料：なし）  
林国際交流センター運営会議委員より、同会議での議論が継続となったため、後日改めてアナウンスするとの説明があった。
4. 内蒙古農牧業科学院との交流協定について（資料：なし）  
石川尚人教授より、同学院との研究協定締結の予定について説明があった。
5. FURE との情報交換について（資料：なし）  
石川尚人教授より、FURE との情報交換の充実について提案があった。
6. 畜産特別実習について（資料：なし）  
石川尚人教授より、完了の報告と共に、学生の実習先での評判について紹介があった。